

# 重点改革項目Ⅰ「安心政令市にいがた」の実現に向けた機能強化

大項目	選択と集中による経営資源の適正配分			No.	11		
中項目	予算・組織編成、人員配置での選択と集中の強化			担当課	政策調整課● 行政経営課 財務課 人事課		
具体的な改革項目	重点事業など事業立案にあたっての仕組みの改善（PDCAサイクルに基づき適正評価のできる仕組み、組織・職員・予算などの経営資源配分の一体的検討）						
現状と課題 (これまでの取組)	これまで、成果志向の行政運営の確立と市民への説明責任の徹底を図ることを目的に、事務事業の総点検や目標管理型の行政評価などを実施し、予算編成に反映してきたが、行政評価が事務事業レベルであることや、コスト情報などが不十分であることから、資源配分の意思決定に与える影響は限定的であった。また、経営資源を配分する側の連携が十分とは言えず、資源配分の一体的な検討を行う機会が少なかった。						
改革実施概要	改革の目的、考えられる効果	・PDCAサイクルに基づく経営資源配分を可能とする仕組みの検討など、重点事業など事業立案にあたっての仕組みを確立することにより、限られた経営資源をより効果的・効率的に配分することが可能となる。					
	取組の内容	・行財政運営の経済性・効率性・有効性を高めるため、PDCAサイクルを重視した経営管理システムを機能させるための仕組みづくりを行う。					
	取組工程 (具体的な内容)	現状	平成25年度		平成26年度		最終目標／ 27年度以降
			計画	実績	計画	実績	
	・事務事業の総点検や目標管理型の行政評価を実施し、予算編成に反映	・最適な資源配分のあり方の検討 ・行政評価による評価結果等を予算編成に反映する仕組みづくりとモデル実施・検証	・新年度重点的に取り組む事業選定に当たり、企画部門、財政部門、総務部門が連携し、ヒアリング等を実施し決定	・検証に基づき見直した評価システムで実施	・前年度の検証に基づき見直した評価システムで実施	・引き続き、評価システムについて検証・強化しながら実施	
指標							

進捗管理	(各年度10月、年度終了後に実施)		平成25年度		平成26年度	
	取組の状況	上半期 (4～9月)	・資源配分のあり方の検討を進めた	予定通り 進捗	・前年度の状況を踏まえ、資源配分のあり方の検討を進めた	予定通り 進捗
		下半期 (10～3月)	・財政部門、総務部門、企画部門が連携し、重点的な取り組みについての情報共有を図った	予定通り 進捗	・検証結果に基づき、財政部門、総務部門、企画部門が連携し、重点的な取り組みについての情報共有を図った	予定通り 進捗

年度評価	(年度終了後に実施)		平成25年度		平成26年度	
	取組工程、指標に対する評価		・関係部と連携・情報共有を図り、資源配分のあり方の検討を進めた	B	・関係部と連携・情報共有を図り、資源配分のあり方の検討を進めた	B
		課題、今後の方針、改善事項など		・検証に基づく、資源配分のあり方のさらなる検討		・検証に基づく、資源配分のあり方のさらなる検討

計画期間の評価	(平成26年度上半期終了後に実施、下半期終了後に最終確定)		総合評価			平成27年度以降
	取組工程、指標に対する評価		・関係部と連携・情報共有を図り、資源配分のあり方の検討を進めることができた	B		・財政状況等に応じて適切な資源配分が取れるよう、さらなる検討を進める必要がある
		課題、今後の方針、改善事項など		・財政状況等に応じて適切な資源配分が取れるよう、さらなる検討を進める必要がある		